

伊勢原市協働事業提案書

平成29年5月10日

伊勢原市長 殿

住 所 神奈川県平塚市北金目4-1-1
団 体 名 東海大学工学部建築学科
加藤研究室
代表者氏名 教授 加藤 仁美



伊勢原市市民協働事業提案制度実施要綱第6条の規定により、次のとおり提案します。

提案区分	☐ 市民提案型協働事業 ☒ 行政提案型協働事業
協働事業名	地域と大学の連携による郊外戸建て住宅地における 持続可能なコミュニティ形成と多世代交流の提案
添付資料	(1) 団体概要（第2号様式） (2) 協働事業実施計画書（第3号様式） (3) 協働事業収支予算書（第4号様式）

第2号様式（第6条関係）

団 体 概 要

平成29年4月1日現在

団 体 名	東海大学工学部建築学科 加藤研究室	
所 在 地	〒 259-1292 神奈川県平塚市北金目 4-1-1	
代 表 者	教授 加藤 仁美	
設 立 年 月	— 年 — 月	
会員の状況	研究室 13人	
業 務 内 容	【主な研究テーマ】 ・計画的住宅開発地の形成・変容・再生・保全 ・既成市街地の形成・変容・改善・再生 ・居住環境と都市計画制度（条例・地区計画・各種施策等） ・各地のまちづくり活動 ・その他都市の計画に関連する調査研究	
主な公益活動 の実績	・伊勢原市都市計画審議会会長 ・伊勢原市地域まちづくり推進条例検討会議会長 ・伊勢原市都市マスタープラン検討部会座長	
連絡担当者	氏名	加藤 仁美
	所属	東海大学工学部建築学科
	電話	0463-58-1211（内 6052）
	FAX	0463-50-2024
	e-mail	XXXXXXXXXXXX@xxxxxx.ac.jp

協働事業実施計画書

協働事業名	地域と大学の連携による郊外戸建て住宅地における持続可能なコミュニティ形成と多世代交流の提案
事業の目的	東海大学工学部建築学科加藤研究室では、高度経済成長期の計画的郊外戸建て住宅地における居住世帯の高齢化に伴う住宅更新と居住実態の研究として、平成22年からあかね台地区および高森台地区を対象に実態調査、後者については、地域やNPO法人と大学等の連携による多世代交流にむけた活動を継続して行っている。 本事業は、高齢居住における先進的な取組みを行っている市民団体等のノウハウを生かし、郊外住宅地の住宅更新、空き家・空き地等の実態調査を通じて、持続可能な地域コミュニティの形成に関わるまちづくり提案を行うことを目的とする。
事業内容	平成28年度から実施している伊勢原市市民協働事業において、あかね台地区の実態調査により得られた成果を踏まえ、平成29年度は、これまでの成果に基づき住宅更新の比較・分析と空き地空き家の利活用による多世代交流の可能性を探り、持続可能なコミュニティ形成に資する特徴的な取組みと効果等の検討を行う。 (1) 過年度までの調査結果等を踏まえた比較検討 ・地勢、人口動態、住宅更新、地域の取組など (2) 特徴的な取組みと地域への波及効果の検討 (3) 市関係課との意見交換 (4) 事業成果のまとめ
スケジュール	平成29年5月 協定書締結 6月～ 現地調査 10月 市との意見交換 12月～ 補足調査、事業成果のまとめ 平成30年3月～ 成果報告書の提出
協働の効果	本事業を通じて、大学（学生）、地域、行政による多世代交流が生まれ、地域コミュニティを支える新たな力の創造が期待される。 また、先駆的な取組により積み重ねられたノウハウを生かすことによって、伊勢原市の将来のまちづくりへの展開が期待できる。
役割分担	[市民活動団体の役割] ・調査研究の企画立案 ・実態調査、調査結果の分析 ・事業成果のまとめ ・取組を通じたまちづくり提案 [市の役割] ・事業に必要な情報の提供（都市計画データ、行政情報等） ・実態調査及び関係各所との調整の支援 ・市関係課との意見交換の実施 ・調査研究に係る事務的経費の負担

第4号様式（第6条関係）

協働事業収支予算書

協働事業名	地域と大学の連携による郊外戸建て住宅地における 持続可能なコミュニティ形成と多世代交流の提案
団 体 名	東海大学工学部建築学科 加藤研究室

収入の部

区 分	見 積 額 (円)	積算根拠 (数量、単価等)
市 負 担 金	150,000円	
収入合計額	150,000円	

支出の部

区 分	見 積 額 (円)	積算根拠 (数量、単価等)
報 償 費	10,000円	・調査協力謝金@5,000円×2人
旅 費	23,000円	・現地調査 11人/日×2回×@ (190円+180円) ×2 ・打合せ3人/日×5回×@ (160円) ×2 ・意見交換会6人/日×1回×@ (160円) ×2
通 信 費	円	
消 耗 品 費	97,000円	・専用記録媒体、ファイル、印刷機トナー、 その他事務用品
印刷製本費	20,000円	・報告書作成@2,000円×10冊
使 用 料	円	
支出合計額	150,000円	